

## 平成29年2月の北陸地方整備局管内の水文・水質状況

北陸地方整備局管内一級河川の主要な水文・水質観測所における観測結果及び水質事故の状況について発表します。

なお、掲載の数値は速報値であり、確定値と異なることがあります。

平成29年2月の概要は、次のとおりです。

○生活環境項目のBODは、環境基準値以下でした。

○健康項目で、環境基準値を超えた地点はありませんでした。

○2月の水質事故発生件数は14件でした。

- ・北陸地方整備局に通報のあった水質事故は、14件でした。
  - ・流出物質別では、油類12件、農薬・化学物質2件でした。
  - ・事故原因別では、取扱不注意7件、その他3件、原因不明4件でした。
  - ・県別では、新潟県10件、富山県1件、長野県3件となっています。
- ※主な水質事故の概要は別紙のとおりです。

なお、本資料に関するデータ等については、北陸地方整備局ホームページにおいて提供していますので、そちらをご覧ください。

(ホームページアドレス <http://www.hrr.mlit.go.jp/river/suisitu/suicon.html>)

取 扱 い

配布をもって解禁

同時資料配付記者クラブ

新潟県政記者クラブ  
新潟県政記者クラブ  
富山県政記者クラブ  
石川県政記者クラブ  
福島県政記者クラブ  
長野市政記者クラブ  
長野県庁会見場

— 問 い 合 わ せ 先 —

国土交通省

北陸地方整備局

水災害予報センター長 関 敏文 (内線 3851)

課 長 補 佐 谷口 和哉 (内線 3852)

☎ 025-280-8880(代表)

025-370-6770(直通)

北陸技術事務所(水質分析機関)

品質調査課長 江川 康夫 (内線 351)

☎ 025-231-1281(代表)

025-231-8037(直通)

( 別 紙 )

北陸地方整備局に通報のあった主な水質事故の概要

発生年月日	水系名	河川名	原因物質と流出量 (推定量)	事故発生場所	事故の概要
2017/2/1	信濃川	小須戸幹線排水路	灯油、200L	新潟県新潟市	個人宅ホームタンクから、失念により、灯油が小須戸幹線排水路につながる水路へ流出。
2017/2/2	姫川	松沢	灯油、1000~1500L	長野県北安曇郡小谷村	バルブの閉め忘れにより、地下タンク(3000L)から灯油1000~1500Lが漏洩。大半が発生源敷地内に浸透。松沢と姫川の合流点では、油膜・油臭が確認されなかった。
2017/2/6	信濃川	東大通川-朝日川沈砂池	自然由来(原油)、量不明	新潟県新潟市	朝日川沈砂池の土手から原油が自然湧出し、朝日川沈砂池から朝日川、東大通川へ流出。 (新潟市等が、土のう積等で流出防止措置を実施。)
2017/2/8	信濃川	浅川	廃油と洗浄液の混合物、200L	長野県長野市	工場の処理槽の処理能力を超えたため、植物系の廃油と洗浄液の混合物があふれて河川へ流出した。
2017/2/18	信濃川	布施谷川	灯油、100L	新潟県三条市	ホームタンクからの灯油の小分け後、失念により、側溝から布施谷川へ流出。
2017/2/23	信濃川	能代川	自然由来(原油)、量不明	新潟県新潟市	普段から自然由来の油膜が確認される場所であるが、通常より量が多く、小口地区の排水路から能代川へ流出。 (新潟市等が、土のう積等で流出防止措置を実施。)
2017/2/26	信濃川	産川	灯油、150L	長野県上田市	ホームタンクから灯油の小分け中に失念し、用水路から産川へ流出。